

11



メンテナンス液11
(ML011-Z-K2/ML011-Z-B2)

ヘッドノズル面用

- ヘッドノズル面の清掃

適用可能インク種:

LH-100 LUS-120 ELH-100 ELS-120

15



メンテナンス液 15
(ML015-Z-K2/ML015-Z-B1)

日常メンテナンス用

- ワイパー清掃
- キャップ清掃
- ヘッド周辺の清掃
- ノズル洗浄

適用可能インク種:

LH-100 LUS-120 LUS-350 PR-200
ELH-100 ELS-120 MUH-100-Si

16



メンテナンス液 16
(ML016-Z-K2/ML016-Z-B2)

不具合発生時用

- ノズル抜け/飛行曲がり発生時に使用

使用時は注意
(詳細は裏面を確認してください)

適用可能インク種:

LH-100 LUS-120 LUS-350 PR-200
ELH-100 ELS-120

詳細はこちらから



メンテナンス液の選び方

メンテナンス項目

項目	頻度	メモ
印刷作業前		
テストプリント	毎日	ヘッドギャップ 1.5 mmでテストプリントを確認
ホワイトインクの攪拌 （ホワイトインク搭載時）		メンテナンスクロスでキャップを抑え20回以上ゆっくりと振る
作業の合間		
ヘッドノズル面 11	毎日 （1～2回）	メンテナンス液11でヘッドノズル面を清掃
印刷作業後		
ヘッドノズル面 11	毎日	メンテナンス液11でヘッドノズル面を清掃
ヘッド底面 キャップ ワイパー ワイパーチューブ 15		メンテナンス液15でヘッド底面、キャップ、ワイパー、ワイパーチューブを清掃
テーブル		布で汚れやインク付着物等を清掃
定期的なお手入れ（印刷作業後）		
LEDランプのガラス清掃	週に1回	アルコールで汚れやインク付着物等を清掃
インク排出経路の洗浄 15		メンテナンス>ステーションメンテ>排路洗浄
廃インクタンク		メンテナンス>ステーションメンテ>廃インクタンク ※廃液量をカウントし80%でワーニング表示されます
ミストフィルターの清掃	月に1回	ミストフィルターとフィルターケースを清掃 （またはフィルターの交換）
不凍液		温水水不足エラー発生時
インクボトルキャップ	年に1回	SPA-0319/キャップBv2梱包Assy（8個入）を交換する

一番多いトラブル事例

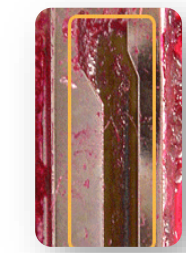
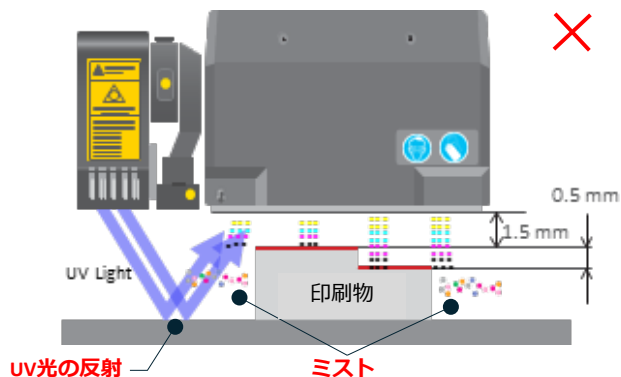


ノズル抜け

飛行曲がり

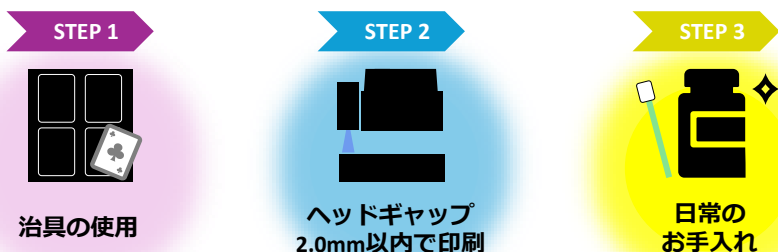
原因

ヘッドとノズルの隙間が2.0mm以上ある場合、インクはヘッドに到達する前にミスト化します。また、UV LEDからの紫外線反射光が増加します。その結果、インクミストが紫外線反射光によって硬化^{*1}し、粘度が上昇することでノズル抜けや飛行曲がり等の不具合が発生してしまいます。



*1 ノズル面でインクミストが硬化

生産を止めない為に...



対策

STEP 1 治具

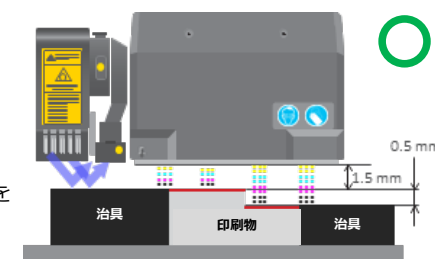
ミストの飛散/反射光の増加を防ぐ為、印刷物の縁とテーブルの段差がなくなる様に治具を製作・使用してください

STEP 2 ヘッドギャップ² 2.0mm以内

印刷前やヘッドギャップを変更する時は、マシン設定のヘッドギャップの厚みを確認してください

STEP 3 日常のお手入れ

メンテナンス項目(1A³→3⁴)に従って日常のメンテナンスを行ってください
特に、**メンテナンス液11**でノズル面を清掃してください。(LH-100、LUS-120、ELH-100、ELS-120のみ)



ノズル抜け/飛行曲がりが復旧しない場合

メンテナンス液15でお手入れを行ってもノズルが復旧しない場合、メンテナンス液16を使用してください。
※ノズル面傷やヘッド内部の破損等、ノズル面の異物付着以外の要因による不具合は、解決できない場合があります

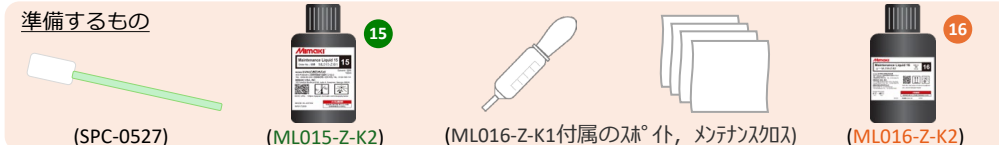
警告

- ✓ メンテナンス液16は他のメンテナンス液よりも強力で、ゴムやプラスチックなどを溶かします。必ず付属の手袋、スポンジ、メンテナンスクロスをご使用ください。
- ✓ メンテナンス液16を初めて使用する場合は、必ず事前に弊社のエンジニアにご連絡ください。また、使用前には必ず取扱説明書をお読みください

【手順】

付属の安全メガネと手袋を必ず着用してください

準備するもの



- 1 メンテナンス液15を使用した通常のメンテナンス
- ヘッド周辺、キャップ、ワイパーの清掃
- ヘッドクリーニング、ノズル洗浄
- 2 メンテナンスステーションメンテナンスキャリッジアウト>左端
- 3 付属のメンテナンスクロスを折り、折り曲げ部分に付属のスポンジでメンテナンス液16を滴下する
- 滴下量: 6 cc (約3回分)
- 4 3のメンテナンスクロスでヘッドのノズル面に軽く当てる
- 目安時間: 2~5分
- 5 完了後、すぐにヘッドクリーニング(リフト)を実行
- 6 テストプリントでノズルの状態を確認
- 7 問題が解決しない場合は、2~6を最大3回実施
※毎回必ず新しいメンテナンスクロスを使用してください



手順動画はこちら



それでも問題が解決しない場合は、弊社までお問い合わせください。